



第58号

すだち通信

ZEROBASE 三ヶ日
夢ワークたちばな
サストアクトリー

TEL:053-524-1202
TEL:053-525-6675
TEL:053-489-3355

令和7年1月発行
発行責任者 森田 能行
編集責任者 平出 壮一



ごあいさつ ~新年のご挨拶~

新年明けましておめでとうございます。

日頃より地域の方々にはNPO法人すだちの活動にご協力をいただきありがとうございます。

私たちはこれまで障がいを持つ方やその保護者のニーズを聞きながら、日中の通所場所、グループホーム、相談支援事業所を開設しサービスを提供してきました。まだまだ必要とされるサービスはあり、今後も障がい者を対象に主として活動していくことになりはありますが、地域のニーズがあれば高齢者や障がいを持つ児童も支援していきたいと考えています。

今年もよろしくお願いいたします。

(理事長 森田 能行)

明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

法人として障がい者のアート活動を地域との関わりを持ちたいとの思いで13年前から取り組んできました。今回で3回目となる謎解きラリーを三ヶ日の町全体で障がい者のアート作品を14か所に展示することができました。昨年を110名上回る380名の方がイベントに参加してくれました。ゴールに辿りついた方には三ヶ日の企業、商店から頂いた商品を差し上げ満足してもらうことができました。法人だけでは成し遂げられなかったことを三ヶ日町の多くの方の協力のおかげで大成功することができ共生、寛容な社会が広がっていると感じました。私たちの活動は微力ですが1歩1歩進んでまいります。引き続きご指導ご鞭撻、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

(所長 平澤 文彦)

かつどう ~各事業所の活動内容~

就労継続支援B型 夢ワークたちばな

令和6年はありがたいことに、各関係企業様などからたくさんのお仕事をいただきました。それでも利用者みなさんは、たくさんあるお仕事に前向きに取り組み、とても有意義な日々を無事に過ごすことができました。今年はへび年(巳年)ということでへびの絵を利用者さんが描いてくれました。

力強さの中にもどこか優しさを感じられるへびの絵を描いてくれました。今年も良い年になりますように♪



(渥美 彰大)

生活介護 ZERO BASE 三ヶ日



昨年は豊橋市石巻町にある多機能型事業所童里夢さんの釜めし専門店「くう」で利用者さん達の誕生日会を数回行わせていただきました。先方の利用者さんや職員さんからサプライズで折り紙やバルーンアート、歌のプレゼントを頂くと皆さん楽しそうな様子が見られ、美味しいデザートを食べ満足気でした。また、ゼロアートとのコラボとして青空美術館や謎解きラリーに参加してアート作品と一緒に展示することもできました。今後も他事業所との交流をはかることで色々なことを学び取りゼロベース三ヶ日でも生かしていきたいと考えています。

(内山 昇)

グループホーム うらら

昨年新しく入居された利用者さんもそれぞれのグループホームに溶け込み仲良く生活されています。誕生日にはみんなでお祝いをし、クリスマスは特別メニューとプレゼントで楽しく盛り上がりました。今年もうらら、そらいろは安心、安全に過ごして頂き一人一人の健康状態の把握と維持に努めていきたいと思ひます。本年も宜しくお願い致します。



(石原 裕美)

ぎょうじ ~イベント等の活動報告~

<10月>たちばな祭り



<11月>日帰り旅行 (アクアトト・ぎふ)



<12月>ZEROART(謎解きラリー)



<12月>クリスマス会



ありがとう ~ご協力くださった 方々のご紹介~

協力者・寄付者(寄付・寄贈・ボランティア他)

(株)長坂養蜂場・三ヶ日ライオンズクラブ・西町自治会・三ヶ日赤十字奉仕団・三ヶ日地区社協・JA三ヶ日・JA三ヶ日農青連
三松幼稚園・サニートラベル・謎解きラリーに協力していただいた方々。

助成金 丸紅基金社会福祉助成

「夢ワークたちばな屋根付き作業場改修工事」

「3,000,000」

ありがとうございました。

よてい ~今後の施設の予定~

2月17日(月)~2月28日(金)

サンストファクトリー 『イチゴフェア』

2月22日(土) 福祉映画上映会(三ヶ日文化ホール)

おしらせ ~イベントのお知らせ~

2025福祉映画上映会『ノルマル17歳-私たちはADHD』

開場 13:30 上映 14:00~15:25

場所 浜松市三ヶ日文化ホール 《400席》 料金 500円

チケット申込・販売 ☎ 053-524-1202

ZERO BASE 三ヶ日まで

あらすじ

進学校に通う真面目な少女・絃(いと)はADHDと診断されており、物忘れで生活や学業に支障をきたしていた。重要なテストの日を目覚まし時計を忘れて寝坊してしまった彼女は、ショックのあまり登校できず街をさまよううちに見知らぬ公園にたどり着き、茶髪ではでなメイクをした同年代の少女・朱里(じゅり)と出会う。自分と同じくADHDであるという朱里に強引に誘われて街へ遊びに行き、彼女と友達になる絃だったが、朱里に不快感を抱く絃の母から交際を禁じられてしまう。一方、朱里は自身の物忘れが原因で姉とのケンカが絶えず、両親からも厳しく責められて家庭内で孤立していた。やがて朱里は絃とのメッセージのやり取りもやめ、部屋に引きこもるようになってしまう。



※当日券もあります。

NPO法人すだち HP



すだちインスタ



サンスト・LINE

